

＜様式2＞
2021 年 4 月 3 日

公益財団法人 JKA
会 長 笹部俊雄 殿

特定非営利活動法人ファーストペダル
理事長 大久保聡
(公 印 省略)

自転車競技普及事業の事業完了報告書

下記のとおり報告致します。

記

1. 助成事業者名	特定非営利活動法人ファーストペダル
2. 助成事業名	自転車未来プロジェクト
3. 助成金額	900,000円
4. 事業実施日	2020 年 4 月～2021 年 3 月
5. 連絡先	鹿児島県肝属郡南大隅町根占川南 3267-5 0994-24-3021 担当：大久保
6. 添付書類	・事業報告書 ・収支決算書 ・事業の実施内容及び成果に関する報告書 ・事前計画・自己評価書 ・証拠書類

以上

事業の実施内容及び成果に関する報告書

1. 事業名 自転車未来プロジェクト

2. 事業の実施経過

(1) 事務手続き関係

2月23日 申請書提出
 3月26日 決定通知書受理
 4月1日 事業の決定
 5月18日 概算助成金の受領(675,000円)
 4月2日 事業の実施開始
 2021年3月31日 事業の実施終了
 2021年4月3日 事業完了報告書提出

(2) 事務関係

3. 事業実施内容及び成果

(1) 実施内容

事業内容	実施日	実施場所	時間	受益対象者	参加人数
ランニングバイク体験会 自転車乗り方指導	8/22	南大隅町 ふれあいドーム	半日	幼児～小学生	18名
ランニングバイク体験会 自転車乗り方指導	10/17	南大隅町 旧大中尾小学校	半日	幼児	14名
ランニングバイク体験会 自転車乗り方指導	2021/ 2/21	屋久島町 尾之間		中止	
障害者の方とタンデム自転車 を活用したサイクリング	2021/ 1/24	肝付町	半日	一般(障害者)	1名
障害者の方とタンデム自転車 を活用したサイクリング		鹿屋市 寿自動車学校		中止	
障害者の方とタンデム自転車 を活用したサイクリング		鹿児島市 桜島		中止	

自転車競技者発掘及び育成 (自転車整備講習)	7/31	南大隅町 ファーストペダル	半日	小学生	9名
自転車競技者発掘及び育成 (トレーニング講習)		南大隅町 自転車競技場		中止	
自転車競技者発掘及び育成 (競技自転車教室・体験)	7/19	南大隅町 自転車競技場	半日	小中学生	16名
自転車競技者発掘及び育成 (競技自転車教室・体験)	9/26	南大隅町 自転車競技場	半日	小学生	17名
自転車競技者発掘及び育成 (競技自転車教室・体験)	11/22	南大隅町 自転車競技場	半日	小学生	19名
自転車競技者発掘及び育成 (競技自転車教室・体験)	12/18	南大隅町 ローラーハウス	半日	小学生	8名
自転車競技者発掘及び育成 (競技自転車教室・体験)	2021/ 2/5	南大隅町 自転車競技場	半日	小学生	11名
自転車競技者発掘及び育成 (競技自転車教室・体験)	2021/ 2/20	南大隅町 自転車競技場	半日	小学生	10名
自転車競技者発掘及び育成 (競技自転車教室・体験)	2021/ 3/19	南大隅町 自転車競技場	半日	小学生	10名
自転車競技者発掘及び育成 (競技自転車教室・体験)		奄美市		中止	
自転車競技者発掘及び育成 (競技自転車教室・体験)		屋久島町 屋久島高校 中央中学校		中止	
自転車競技者発掘及び育成 (競技自転車教室・体験)	通年	南大隅町 ローラー場		一般開放	

(2) 成果

【ランニングバイク体験会・自転車乗り方指導】

前年度まで地域のイベント等に合わせて開催していたが、すべてのイベントが新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。そのような状況で少数での開催を行なった。自転車に乗れない、自信のない子供たちの指導や、制限により遊ぶことの少なかった子供たちを対象にランニングバイクを用いて活動した。また、予定していた屋久島での開催は直前で来島制限となり中止を余儀なくされた。

【障害者の方とタンDEM自転車を活用したサイクリング】

1名参加1回のみの活動となった。幾度と計画を立てたが、直前で緊急事態宣言の発令や、県内での発生状況から活動を断念した。障害者の中には持病を持った方や、ヘルパーとの行動制限、パイロットとコパイロットとの距離を懸念され思

い切った開催をすることが出来なかった。また、自動車学校でのイベントも予定していたが中止となった。

【自転車競技者発掘及び育成】

「自転車整備講習」では洗車講習を行なった。自転車を綺麗に、大切にすることで愛着がわき安全に乗る事へと繋がると思った。

「トレーニング講習」新型コロナウイルス感染症影響により、指導者の移動制限等により確保が困難だった為開催出来なかった。

「競技自転車教室・体験」では小学校、中学校、高校での体験教室や測定を行う予定だったがこちらも開催出来なかった。昨年度改修工事の為使用できなかった自転車競技場で活動することが出来た。新型コロナウイルス感染症の関係で幅広く募集することが出来なかったが、体験、育成に取り組むことが出来た。また、ローラー場を一般開放することで気軽に自転車を楽しむ場、トレーニング出来る環境づくりとなった。

業界等において今後予想される効果

- (1) ランニングバイクの普及により自転車に乗れることが早くなる。
 - 幼少期から自転車及び競技用自転車への興味が高まる。
 - 自転車走行のマナーへの関心が高まる。
 - 障害を持った方でも楽しく気軽にサイクリングできるようになり行動の幅が広がる。
 - 全国でタンデム自転車が盛んになる。
 - 体験会や自転車選手との交流により自転車競技への興味を持ってもらうことで、今後も競技者が増えていくと見込んでいる。

事前計画/自己評価書

1. 自己評価

① 実施計画

新型コロナウイルス感染症の影響で計画を立てることが非常に困難だった。感染症対策を取り、活動しようとしても緊急事態宣言や開催場所での感染拡大等により施設閉鎖が度々重なった。離島での事業も感染拡大を懸念して開催を断念した。講師、コーチの移動制限等により人員確保も困難となった。計画的に事業を行なうが出来ず残念だった。

② 事業の実施結果

ランニングバイク・自転車乗り方指導については少人数ではあったが楽しんでもらい、自転車の上達に繋がった。

障害者の方とタンDEM自転車を活用したサイクリングについては1回しかできず残念だったが、障害者の方と次年度に向けてのコース確認等を行なうことが出来た。

自転車競技者発掘及び育成については昨年度のようにたくさんの方に体験してもらう機会は少なかったが、複数回参加してくれる方が増えた。

③ 事業の成果

今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により大勢の方に体験やPRすることが困難だったが、少数なりに手厚く指導出来、継続して指導することが出来た。

④ 自己評価

計画から実施まで判断に難しい1年だった。感染症対策をしても、実施していいものか、安全に出来るのだろうかなど悩んだ。スタッフとの日程調整がうまくいかず少数での対応となったこともあったが効率よく対応できた。ローラー場でオンラインサイクリングを始めた事で気軽に乗りに来る方が増えた。少しずつではあるが、興味を持ってくれる人が増えていると感じている。

⑤ 実施計画を踏まえた、事業全体についての意見・所感

今回は初めての経験の為戸惑う部分が多かった。立ち止まっているだけでは前に進むことが出来ないと考える。感染症対策を取りながら、いかに安全に事業を行なっていくか考える必要がある。無症状による感染も増えている為、スタッフ、コーチについても細心の注意を払いながら活動していく必要がある。

⑥実施計画において明記された効果測定に対する結果

【ランニングバイク体験会・自転車乗り方指導】

参加人数 32名 対象者 幼児22名 小学生10名

感染症対策の為アンケート調査なし

自転車に乗れなかった小学生4名全員乗れるようになる。

【障害者の方とタンデム自転車を活用したサイクリング】

参加人数 1名 対象者 40代男性視覚障害者（全盲）1名

タンデム走行中、全盲の方の立場から伝えてほしい情報（景色、段差、曲がるタイミングなど）を再確認した。

【自転車競技者発掘及び育成】

「自転車整備講習」

参加人数 9名

感想：自転車は洗ってはいけないと思っていた。自分の自転車がこんなに汚れていたとは思わなかった。きれいになって嬉しい。きれいになったらまた走りたいとなった。ワクワクする。大切にしたい。

「トレーニング講習」

中止

「競技自転車教室・体験」

参加人数 小学生計91名（重複者含む）

感染症対策の為アンケート調査なし。

感想：一番多い意見は楽しい。次に恐い意見が多かった。

ロードバイクよりトラックレーサーのほうが人気だった。

自転車競技場の傾斜は怖い印象だったが、最終的に5名の小学生がバンクを走行できるようになった。

ローラー場ではオンラインサイクリングを体験し、実走行が不安な子供たちも競技自転車を楽しんでいた。

⑥ 優れている点・課題・改善すべき点

少しずつではあるが、自転車に興味を持ってくれる子供たちが増えてきている。ランニングバイクについても三輪車よりも普及している為、公道での使用など安全面を指導していく必要がある。

タンデム自転車では感染症対策を取り事業を行う。

競技自転車発掘・育成では活動機会を増やし、育成を強化していく。

⑦ 総合評価点

いつまで続くかわからないこの状況ではあるが、感染症対策をしっかり立て、今後も幼児から高齢者、障害者等たくさんの方々が自転車に親しんでもらう活動していく。

競技自転車・トラック競技に気兼ねなく参加でき楽しめる環境づくりをサポートしていく。

2020 年度自転車競技普及事業収支決算報告書

助成事業名 自転車未来プロジェクト

自 2020 年 4 月 1 日 至 2021 年 3 月 31 日

1 収入の部

(単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差引増減額	摘要
自己資金	245,560	44,000	△201,560	会費 (30,000 円)・寄付金
参 加 費	30,000	6,200	△23,800	参加費
小 計	275,560	50,200	△225,360	
助成金	900,000	900,000	0	JKA 自転車競技普及事業助成金
計	1,175,560	950,200	△225,360	

2 支出の部

(単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差引増減額	摘要
謝 金	258,000	69,000	△189,000	①半日 4,000 円×12 名 ②2,000 円×3 名 ③講師謝金 15,000 円×1 名
旅 費	133,000	0	△133,000	
機材借上げ料	18,000	2,000	△16,000	タンデム自転車 1 台×2,000 円
消 耗 品 費	570,000	608,056	38,056	事務用品 16,815 円 整備講習消耗品 3,520 円 パワーマックス中古 250,000 円 トラックレーサー196,182 円 ヘルメット 42,900 円 ローラー場消耗品 56,239 円 メンテナンス修理費 42,400 円
会 場 費	126,800	132,680	5,880	根占自転車競技場他 12,680 円 ローラー場 120,000 円
運 送 料	32,000	0	△32,000	
保 険 料	37,760	19,030	△18,730	1,080 円×1 回 スポーツ安全保険 17,950 円
合 計	1,175,560	830,766	△344,794	

2021 年 4 月 3 日

上記の通り報告いたします

特定非営利活動法人 ファーストペダル

理事長 大久保聡



8/22

ランニングバイク体験会 自転車乗り方指導

南大隅町 根占ふれあいドーム 半日 小学生 18名



10/17

ランニングバイク体験会 自転車乗り方指導

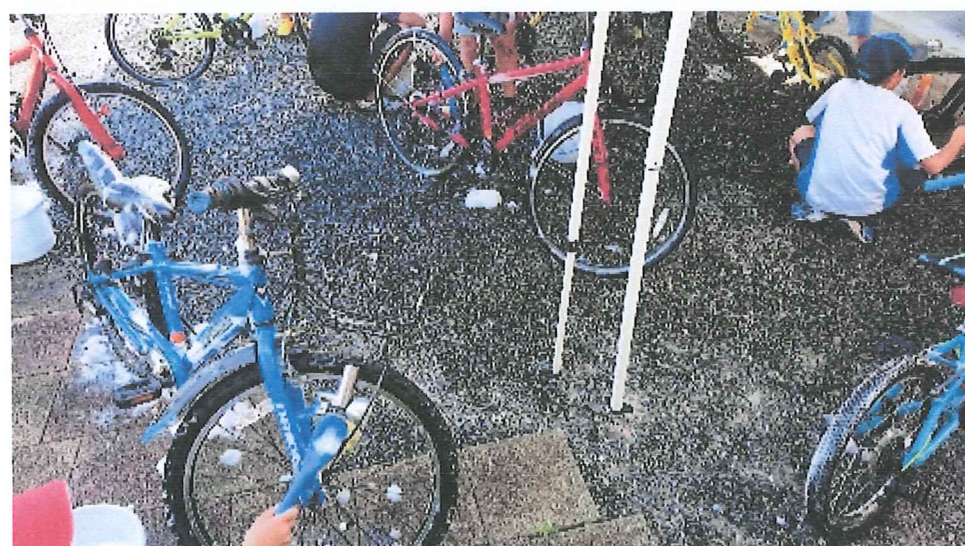
南大隅町 旧大中尾小学校 半日 幼児 約14名



7/31

自転車競技者発掘及び育成（自転車整備講習）

南大隅町 ファーストペダル 半日 小学生 9 名



7/19

自転車競技者発掘及び育成（競技自転車教室・体験）

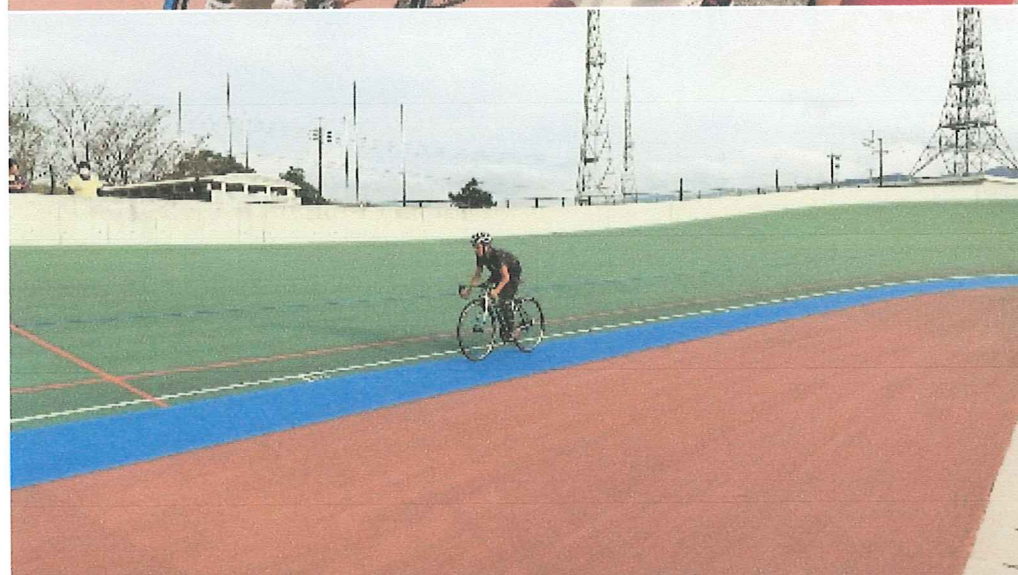
南大隅町 根占自転車競技場 半日 小中学生 16名



9/26

自転車競技者発掘及び育成（競技自転車教室・体験）

南大隅町 根占自転車競技場 半日 小学生 17名



11/22

自転車競技者発掘及び育成（競技自転車教室・体験）

南大隅町 根占自転車競技場 半日 小学生 19名



12/18

自転車競技者発掘及び育成（競技自転車教室・体験）

南大隅町 ローラーハウス 半日 小学生 8名

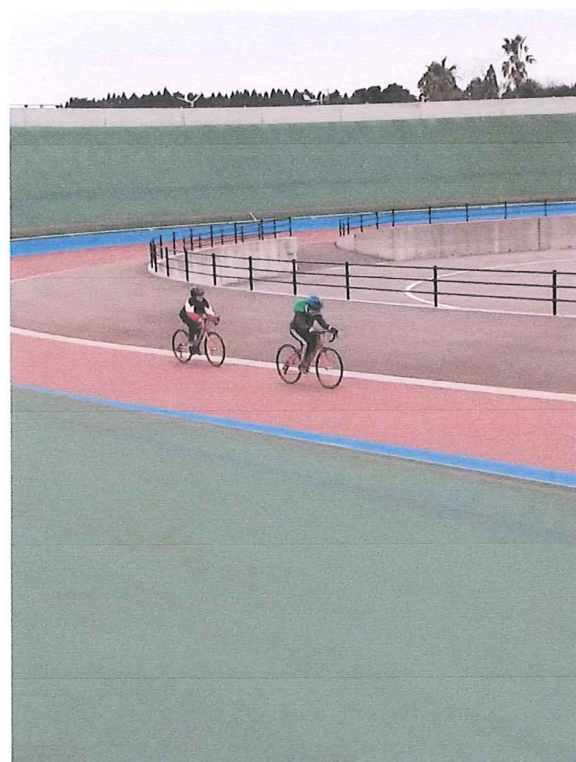


2/5

自転車競技者発掘及び育成（競技自転車教室・体験）

南大隅町 根占自転車競技場

小学生 11 名

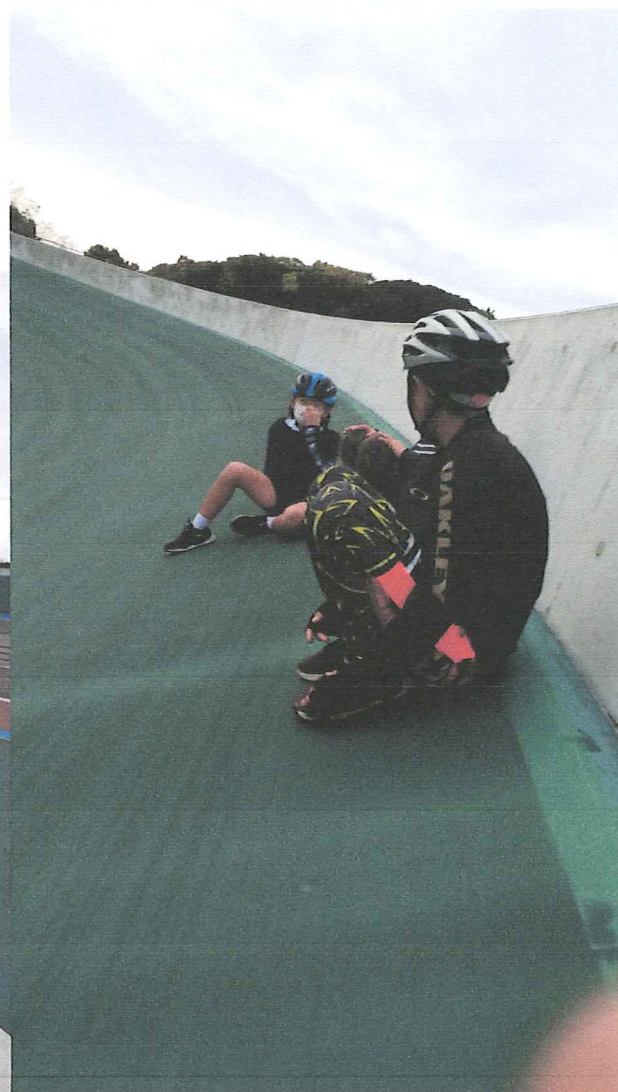
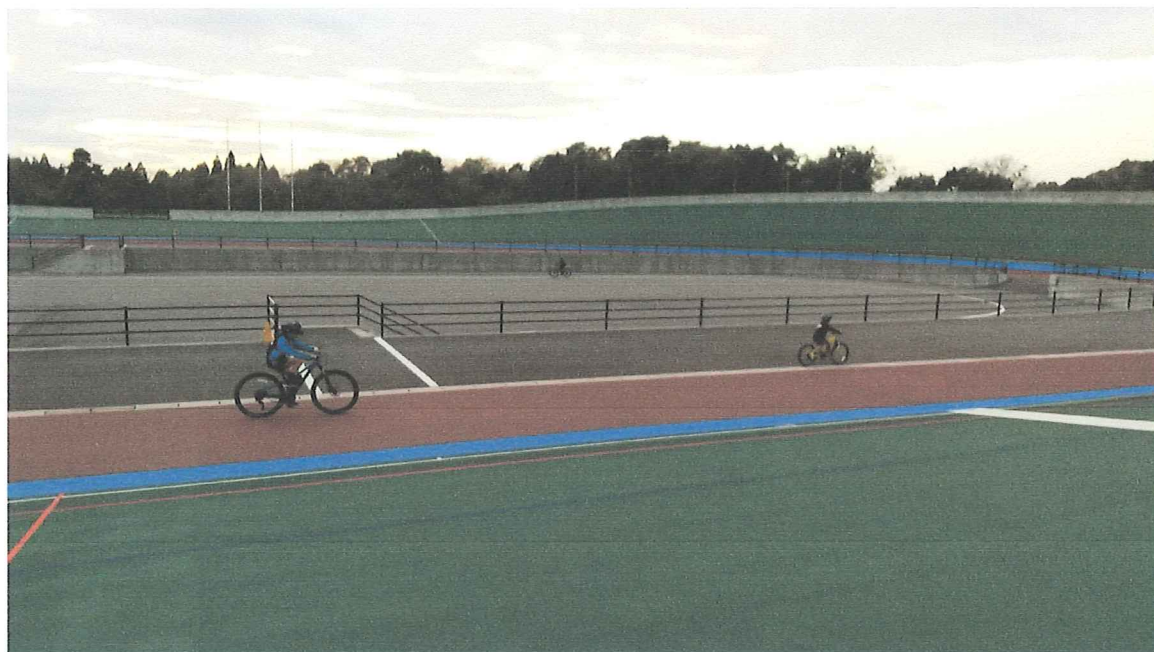


3/19

自転車競技者発掘及び育成（競技自転車教室・体験）

南大隅町 根占自転車競技場

小学生 10 名



パワーマックス



トラックレーサー



ローラー場

